

基山町 橋梁個別施設計画

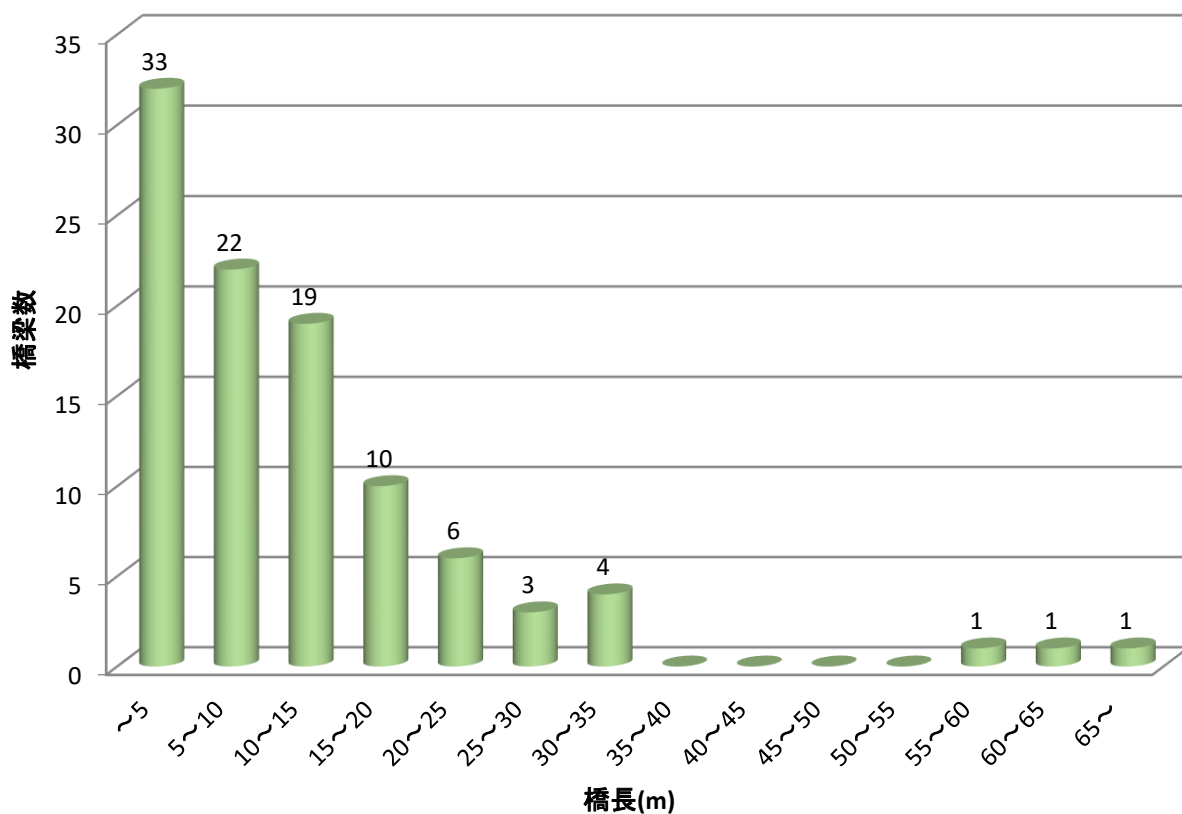


策定：平成26年3月
更新：令和7年2月

佐賀県 基山町

1. 町内の橋梁概要

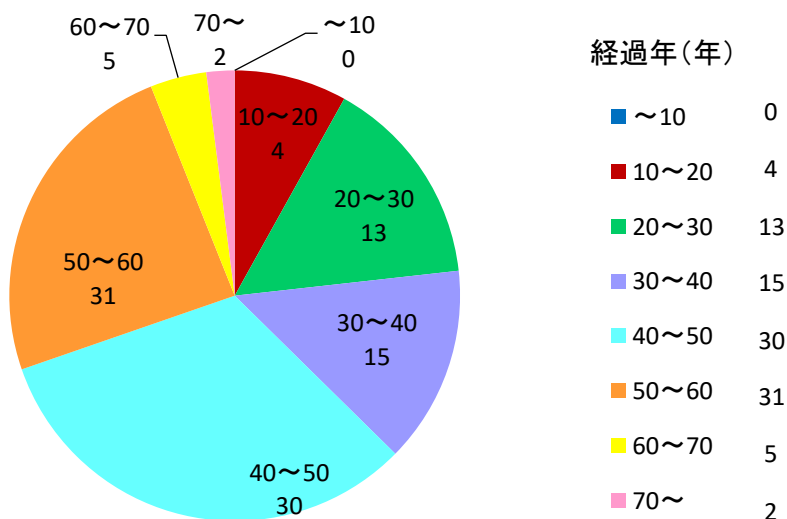
基山町が管理する橋梁は、100橋となっています。100橋のうち、15m未満の橋梁は74橋、15m以上の橋梁が26橋あり、15m未満の橋梁の割合が多くなっています。



2. 橋梁の現状と課題

基山町が管理する供用中の道路における橋梁は令和6年4月1日現在100橋であり、建設後、50年を超える橋梁数は、現在の38橋が、10年後には68橋、20年後には83橋となり、高齢化が急速に進んでいく状況となっています。さらに、コンクリート片剥落などによる第三者被害などの事象も想定されるため、定期点検による確実な状態把握(早期発見)、点検結果に基づく確実な対策(早期補修)が必要となっています。

経過年ごとの橋梁数



3. 道路施設のメンテナンスサイクルの基本的な考え方

インフラは、利用状況、設置された自然環境等に応じ、劣化や損傷の進行は施設毎に異なり、その状態は時々刻々と変化します。現状では、これらの変化を正確に捉え、インフラの寿命を精緻に評価することは技術的に困難であるという共通認識に立ち、インフラを構成する各施設の特性を考慮した上で、定期的な点検・診断により施設の状態を正確に把握することが重要です。このため、橋梁の点検については、定期点検要領に基づき、5年に1度、近接目視による点検を実施し、結果については、4段階で区分することとしています。ただし、前回の点検結果等により5年以内に点検を実施することもあります。

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、 早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が 著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

4. 点検計画期間

5年に1回の定期点検サイクルを踏まえ、点検間隔が明らかとなるよう計画期間は10年とします。なお、点検結果等を踏まえ、毎年度、計画を更新します。

橋梁名	点検計画									
	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
●●橋	点検	点検結果に応じて				点検	点検結果に応じて			
△△橋	補修		点検	点検結果に応じて			補修	点検		
■■橋					点検	点検結果に応じて		補修	点検	

5. 対策の優先順位

点検結果に基づき、効率的な維持及び修繕が図られるよう必要な対策を講じます。

優先順位の考え方
橋梁の対策は、第三者に対する安全性に著しく影響を及ぼし、緊急的に対応が必要な損傷がある橋梁を優先的に実施します。
速やかに補修を行う必要がある区分「Ⅲ」と判定した橋梁については、損傷箇所数や損傷程度を考慮し、優先的に対策を実施します。
予防保全の補修を行う必要がある区分「Ⅱ」と判定した橋梁については、道路種別、通学路指定の有無、観光施設への接続状況や交通量等を考慮し、優先的に対策を実施します。

6. 施設の状態・対策内容・実施時期・対策費用

基山町で管理する橋梁100橋のうち、平成26年～平成29年までに全100橋の1巡目の点検を実施し、その結果、判定区分はⅠ53橋、Ⅱ42橋、Ⅲ5橋となっています。

また令和2年度～令和5年度には、全100橋で2巡目の点検を実施し、判定区分は下記表のとおりとなっています。

橋梁において、点検計画・修繕計画のとおり点検・修繕を予定していますが、点検結果や予算措置状況等に応じて見直すことがあります。

修繕計画については、優先順位に基づき対策を実施する予定であるため、Ⅲ判定およびⅡ判定の橋梁について計画を策定しています。

	点検 橋梁数	判定			
		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
R2	49	29	20	0	0
R3	22	4	16	2	0
R4	23	11	11	1	0
R5	6	1	3	2	0
合 計	100	45	50	5	0

7. 新技術等の活用方針

コスト削減や維持管理の効率化を図るため、国土交通省「新技術情報提供システム(NETIS)」を活用する等、維持管理に関する最新のメンテナンス技術の積極的な活用を図ります。

特に定期点検・補修工法については、国土交通省の「新技術利用のガイドライン(案)」を参考にしながら、従来技術による点検又は補修工法と比較して令和10年度(2028年度)までの目標として、100橋のうち1橋の補修工事において新技術工法を活用し約100万円の費用縮減を目指します。

8. 集約化・撤去

橋梁については、令和10年度(2028年度)までに、橋梁について社会経済情勢や施設の利用状況の変化、施設周辺の道路の整備状況をふまえ集約化・撤去に伴う機能縮小などの検討を行い100橋のうち1橋の撤去を目標とします。

また、橋梁の機能集約化や撤去を行うことで、令和10年度(2028年度)までに約120万円の費用縮減を目指します。

なお道路付属物については、集約撤去は困難であるが、利用状況などを勘案し将来的な廃止も含めた検討を行います。

橋梁個別施設計画（令和6年度）

	橋梁名	橋長	架設年次	最終点検結果		対策内容					
						点検、設計、 補修工事、架替					
				点検年次	最終評価		R6	R7	R8	R9	R10
1	柿の原村中橋	5.3	1964	R2	I	点検		●			
2	村下橋	4.6	1954	R5	Ⅱ	点検					●
3	焼杉橋	4.4	1964	R4	I	点検				●	
4	健吾寺橋	3	1964	R3	I	点検			●		
5	大畑橋	3.3	1942	R3	Ⅲ	点検			●		
6	南谷橋	7.3	1988	R2	I	点検		●			
7	宮浦・猪ノ目橋	10	1988	R2	Ⅱ	点検		●			
8	深底橋	12	1993	R2	I	点検		●			
9	仁蓮寺橋	7.6	1964	R4	Ⅱ	点検				●	
10	八枝橋	3.4	1965	R4	Ⅲ	R8補修工事			◎ 暗渠化工事	●	
11	一井木橋	2.4	1965	R3	Ⅱ	点検			●		
12	因通寺橋	10	1990	R2	I	点検		●			
13	丸林橋	3.9	1940	R3	Ⅲ	R6補修工事	◎ 函渠化工事		●		
14	池の坂橋	4.03	1963	R4	Ⅱ	点検				●	
15	中園橋	2.5	2004	R4	I	点検				●	
16	中村橋	2.45	1960	R3	I	点検			●		
17	上原橋	34.12	1971	R5	Ⅲ	R7詳細設計後、R8補修工事		○	◎ ひび割れ補修工事		●
18	七反田橋	5	1980	R2	I	点検		●			
19	小浦橋	55.13	1971	R5	Ⅱ	点検					●
20	白坂橋	11.2	2003	R2	I	点検		●			
21	吉原橋	6	1969	R3	Ⅱ	点検			●		
22	下の原1号橋	10.8	1991	R2	I	点検		●			
23	下の原2号橋	3.2	1964	R2	Ⅱ	点検		●			
24	塚原下橋	8	1980	R2	I	点検		●			
25	片山橋	15.3	1981	R2	Ⅱ	点検		●			
26	関屋上橋	12.6	2007	R2	I	点検		●			
27	関屋橋	15.5	1975	R2	Ⅱ	点検		●			
28	尾敷田橋	16.2	1977	R2	Ⅱ	点検		●			
29	永田橋	2.3	1977	R3	Ⅱ	点検			●		
30	伊勢山橋	17.8	1973	R2	Ⅱ	点検		●			
31	柳原上橋	2	1964	R3	Ⅱ	点検			●		
32	柳原下橋	3.4	1964	R3	Ⅱ	点検			●		
33	若松上橋	9.7	1964	R2	I	点検		●			
34	若松下橋	11.2	1980	R2	Ⅱ	点検		●			
35	小松村上橋	2.6	1953	R2	I	点検		●			
36	小松村下橋	2.7	1953	R4	I	点検				●	
37	仁王門橋	3.1	1953	R4	I	点検				●	
38	車屋上橋	9.4	1964	R5	Ⅱ	点検					●
39	車屋下橋	8	1964	R3	Ⅱ	点検			●		
40	清水橋	9.6	1963	R5	I	点検					●
41	田原橋	15.1	1963	R2	Ⅱ	点検		●			
42	小原上橋	2.9	1988	R2	Ⅱ	点検		●			
43	小原下橋	3.6	1977	R3	Ⅱ	点検			●		
44	一の坂下橋	2.1	1970	R4	I	点検				●	
45	立花橋	17	1992	R2	I	点検		●			
46	大橋	15.3	1963	R2	I	点検		●			

橋梁個別施設計画（令和6年度）

	橋梁名	橋長	架設年次	最終点検結果		対策内容					
				点検年次	最終評価	点検、設計、 補修工事、架替					
							R6	R7	R8	R9	R10
47	浦田1号橋	3	1966	R4	I	点検				●	
48	黒谷橋	22	2006	R2	I	点検		●			
49	浦田2号橋	2.7	1975	R2	I	点検		●			
50	脇田橋	22.35	2001	R2	I	点検		●			
51	牛会橋	23.7	1974	R2	I	点検		●			
52	秋光上橋	5.1	1967	R4	I	点検				●	
53	高島橋	33	1993	R2	II	点検		●			
54	実松橋	7.75	1975	R3	II	点検			●		
55	千代橋	2.5	1970	R2	II	点検		●			
56	鎌浦上橋	5.35	1997	R3	I	点検			●		
57	亀の甲橋	30	1971	R5	III	R7詳細設計後、R8補修工事		○	◎ ひび割れ補修工事		●
58	正応寺村中1号橋	2.4	1970	R4	I	点検				●	
59	正応寺村中2号橋	3	1970	R4	II	点検				●	
60	御共田橋	6	1977	R3	I	点検			●		
61	本竿橋	5.2	1978	R2	I	点検		●			
62	三和橋	10.4	1978	R2	I	点検		●			
63	金丸橋	7	1976	R3	II	点検			●		
64	ハツ並橋	12	1974	R3	II	点検			●		
65	新ハツ並橋	11.5	1974	R2	II	点検		●			
66	夜水橋	11.2	1975	R2	II	点検		●			
67	山下橋	19.3	1993	R2	II	点検		●			
68	上野上橋	12.3	1975	R3	II	点検			●		
69	花町橋	11	1967	R4	II	点検				●	
70	花町2号橋	2.8	1967	R4	II	点検				●	
71	花町3号橋	14.15	1980	R4	II	点検				●	
72	野口橋	26.35	1986	R2	I	点検		●			
73	長原橋	12.3	1977	R4	II	点検				●	
74	上野下橋	14.15	1975	R2	II	点検		●			
75	玉虫橋	11.9	1979	R4	II	点検				●	
76	高島2号橋	8.9	1969	R2	I	点検			●		
77	玉虫1号橋	2.8	1980	R4	II	点検				●	
78	弓場下1号橋	3.7	1972	R4	I	点検				●	
79	千夫橋	7.6	1990	R3	II	点検			●		
80	井手籠橋	30.9	1990	R2	II	点検		●			
81	白坂歩道橋	66.6	1990	R3	II	点検			●		
82	三国東橋	6.6	1982	R2	II	点検		●			
83	三国西橋	3.1	1982	R2	I	点検		●			
84	宿橋	9.4	1974	R2	II	点検		●			
85	鎮西隈橋	20.4	1978	R2	II	点検		●			
86	立花下橋	2.4	1990	R2	I	点検		●			
87	長浦橋	5.7	1990	R2	I	点検			●		
88	清水上橋	4	1970	R4	I	点検				●	
89	小松橋	10.1	1964	R4	II	点検				●	
90	七反田橋	14.2	1998	R2	I	点検		●			
91	塚原橋	17.4	1999	R2	I	点検		●			
92	長谷川橋	22.9	1999	R2	I	点検		●			

橋梁個別施設計画（令和6年度）

	橋梁名	橋長	架設年次	最終点検結果		対策内容					
						点検、設計、 補修工事、架替					
				点検年次	最終評価		R6	R7	R8	R9	R10
93	金丸橋	20.6	2000	R2	I	点検		●			
94	日渡橋	26.7	2001	R2	II	点検		●			
95	北本桜橋	3.1	1978	R4	II	点検				●	
96	リバー橋	18.75	1989	R2	I	点検				●	
97	けやき台駅通り橋	29.03	2000	R3	II	点検			●		
98	基山駅通り橋	63.35	1988	R3	II	点検			●		
99	ふたば橋	6.5	1974	R3	II	点検			●		
100	野入橋	2.7	1998	R4	I	点検				●	

橋梁補修対策費用について ※令和7年度以降の費用は見込み額

年 度	対策費用	内訳(対策内容)
令和6年度	19,569千円	(工事)丸林橋
令和7年度	28,690千円	(点検)48橋(設計)2橋
令和8年度	50,000千円	(点検)24橋(工事)3橋